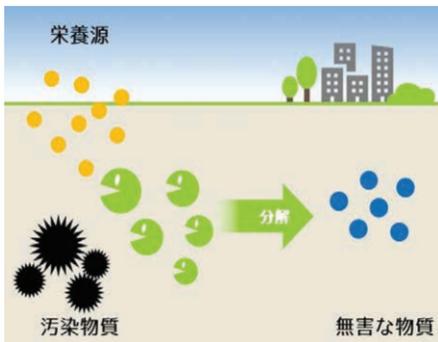
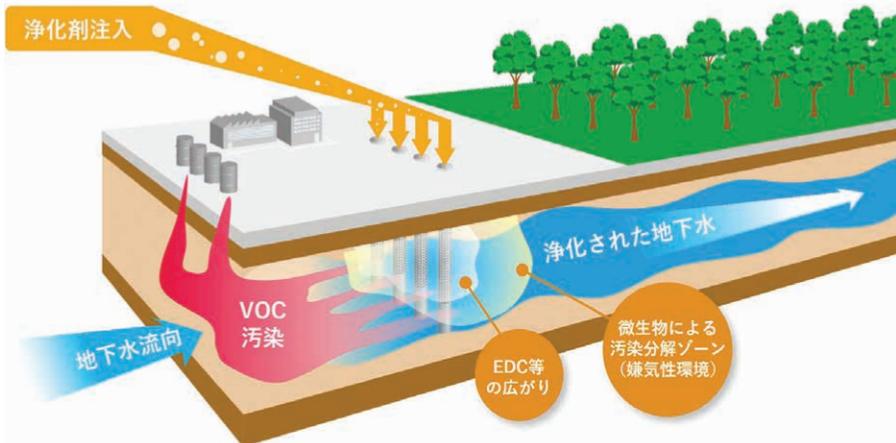


低コストの土壌浄化工法 微生物がパークを分解



【2階・中央開発(株)にて出展】

「エコサイクルの工法は、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

行政側からは当初、対策工事によって汚染が広がることを避けるため、遮水壁を設けることも指導されたという。ただ、遮水壁の工事は重機による建物の解体が必要にな

「エコサイクルの工法は、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

エコサイクル施工例

(広島県府中市) 中元クリーニング(株)

中元クリーニングは昭和27年創業。同30年代以降は、県内外の各地に営業所や工場を開設し、中国地方全域をカバーする企業へと成長。また、ホームクリーニングのほか、リネン、無塵衣・精密洗にもホテルリネン、病院 浄なども広く展開している。



売却前の調査で汚染発覚

中国地方で広域にホームクリーニング・リネンサプライ事業を展開する中元クリーニング(株) (本社・広島県府中市、岡重敬代表取締役社長) では、十数年前に閉鎖した工場の土地売却時の調査でパーク溶剤による土壌汚染が発覚。浄化措置には、コスト面とともにトラックや重機の往來を最小限にしたいという点から、エコサイクル(株)のバイオレメディエーション工法を選択した。その経緯と結果について小原光男専務取締役を話を伺った。



▲中元クリーニング本社工場(広島県府中市)

「中元クリーニングは、昭和27年創業。同30年代以降は、県内外の各地に営業所や工場を開設し、中国地方全域をカバーする企業へと成長。また、ホームクリーニングのほか、リネン、無塵衣・精密洗にもホテルリネン、病院 浄なども広く展開している。」

トラック往來を最小限に

調査により、敷地約1000㎡のうち約300㎡が「要措置区域」に指定され、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

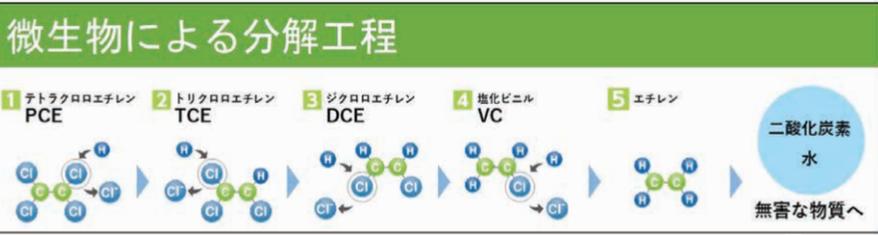
合理的にも合わない。その費用もネックとなったが、実はもう一つの問題があった」と小原専務。それは、近隣からの「トラックの往來を最小限にしたい」との要望だったという。このため、昭和の後半に四国への進出を図り、香川県内のクリーニング工場を取得して高松工場として稼働したが、平成17年に閉鎖。その土地はしばらく放置していたという。工事の内容として提案されたのは、汚染した土壌を掘削除去して土を入れ替える方法で、見積りには億単位の数字が提示されたという。「想定される土地の売却価格に対しては、何倍もの工事費用がかかってしまうのは経済

建物解体せず10カ月で基準値クリア

汚染土壌の掘削除去を選べば、まずは建物を解体して工事となるが、バイオ工法であれば建物はそのままでもできるため、解体時の重機やトラックは不要となるし、土を運び出し、また入れるためのトラックの往來を考えると、同社にとっては「金額以上に大きなメリットだった」という。

バイオ浄化剤EDCで分解

エコサイクルでは、まず地下水の流れや汚染の濃度を細かく調査。水より重いパークは、地中深く浸透するが、同工場の場合は深さ約8mのところにある岩盤のところまで達していたという。工事は、浅い部分にあって20、30㎡の汚染部分のみ掘削除去で対応、そのほか90%以上はエコサイクルの自社開発しているバイオ浄化剤(EDC)というもの。



要措置区域の指定も解除

令和2年末に実施したることからエコサイクル工事期間は約2ヵ月で、では、バイオ工法では汚染が周囲に拡散されるリスクは極めて低いことを技術的に説明し、遮水壁

売却へ計画的対応が可能

土壌の問題が解決して予定していた土地売却も完了した同社。小原専務は、「掘削除去の場合、汚染した土を焼却・洗浄処理したり、埋め戻すケースもあるよう環境負荷も高いが、微生物分解物を用いることで、計画的な対応が可能になる」と語った。

私たちは土壌汚染のプロフェッショナルです

- ・ 汚染対策費用が捻出できるか不安…
- ・ パークを使っていたから汚染されているかも…
- ・ 工場移転したいけど汚染があったらどうしよう…
- ・ 土壌汚染対策後の土地活用も相談したい…

土壌汚染のお悩み、
低コスト・低環境負荷で
解決いたします。

環境大臣賞 受賞